

# たかのす学級 生活単元学習指導案

<場 所> たかのす 教室  
 <授業者> 柚 原 旬 子

## 1. 単元名 「スイートポテトをつくろう」

### 2. 単元の目標

サツマイモ作りを通して、作物を育てることの喜びを感じることができる。  
 収穫した物を、自分たちの手でおやつに加工する楽しさや仲間や先生方に食べてもらううれしさを味わうことができる。  
 収穫した芋でおやつにしておいしく食べたり、みんなに配って食べてもらったりして、収穫の喜びを味わうことができる。  
 スイートポテトを売る活動を通して、自分たちの手で作った物を商品として買ってもらえるうれしさを感受することができる。

### 3. 単元設定の理由

たかのす学級は、3年生男子2人と2年生男子1人、1年生女子1人の4人の学級である。それぞれ、得意なことや不得意なことは持っているが、生活単元など体を動かして活動する学習には、喜んで参加することができる。普段、体育や音楽・生活・理科などは交流学級で学習し、掃除は、それぞれの縦割りグループの中に入って仕事をしていく。しかし、交流学級の中では十分自分の思いを発言したり表現したりできなくても、たかのす学級の中では、何でも言える仲間と一緒に活動できる楽しみがある。

そこで、生活単元の中で作ったスイートポテトを全校にプレゼントすることを通して、全校の子と話をするきっかけを作り、少しでも抵抗なく話ができるようにしようと考えている。今までも、クッキーを作って交流学年の子にプレゼントして大変喜ばれ、お手紙が届けられたり廊下であった時にお礼を言われたりして、大変嬉しそうであった。

### 4. 金銭教育とのかかわり 【金銭教育 めざす子どもの姿 2 - 2 - 3 - 】

スイートポテト作りの計画の中で、材料の計算やそれに対する分量、実際の買い物場面でのやりとりで、無駄遣いをしない買い方やお金のつかい方について学ぶことができる。本時では、実際に自分たちがお店を開いてお客さんに買ってもらう場を設定し、お金のやりとりをしながら買って下さるお客さんへの感謝の気持ちがお店屋さんらしい態度でのあいさつにつながるのではないかと考えている。

### 5. 単元指導計画

| 時              | ねらい                     | 学習活動  | 評価基準                        |
|----------------|-------------------------|---|-----------------------------|
| 1              | サツマイモ作りの見通しを持つことができる。   | サツマイモで何を作って食べようか                              | 去年のことを思い出して話ができる。           |
| 2～3            | 作業がしっかりできる。             | 苗植えをしよう                                       | 最後まで仕事ができる。                 |
| 4～5            | 収穫の喜びを味わうことができる。        | サツマイモを収穫しよう                                   | ていねいに掘る事ができる。               |
| 6              | サツマイモの重さをはかることができる。     | 重さ調べをしよう                                      | 1つずつ量って重さを調べることができる。        |
| 7～8            | 実際に作る事を考えた計画を立てることができる。 | スイートポテト作りの計画を立てよう                             | 手順を考えて話ができる。                |
| 9～12           | お客さんに喜んでもらえる工夫をする。      | お店作りをしよう<br>・ ちらし作り<br>・ お持ち帰り入れ物作り<br>・ お店作り | 自分の担当の仕事が一生懸命できる。           |
| 13～15          | お金の出し方や買い物の仕方が分かる。      | 材料の買い物に行こう                                    | お金を間違えないように出すことができる。        |
| 16～19<br>22～26 | 自分でできる仕事は自分ですることができる。   | スイートポテトを作ろう<br>全校のみんなにプレゼントしよう                | 自分の仕事ができる。                  |
| 20～21<br>本時    | 自分たちの作ったものが売れる喜びを知る。    | スイートポテトを売ろう                                   | お店屋さんらしくあいさつをしっかりとすることができる。 |
| 27～28          | 新聞や作文にまとめることができる。       | まとめをしよう<br>・ 新聞を作ろう<br>・ 作文に書こう               | 自分の感想を入れた新聞ができる。            |